

熊谷東中学校だより
第2号

東雲

令和2年5月25日発行

<学校教育目標>

志高く 心豊かな生徒
主体的に学び、考える生徒
たくましく生きる生徒

<目指す学校像>

生徒が「日本一だ」と誇りをもって卒業することができる学校

4つの実践

- 朝ごはんをしっかりと食べる。
- 呼ばれたら「はい」と元気よく返事をする。
- 「ありがとう」「ごめんなさい」と言う。
- 友だちをたくましくつくる。

3 減 運 動

減

テレビの時間を減らします。

減

ゲームの時間を減らします。

減

スマートフォン・携帯電話やパソコンに触れる時間を減らします。

スマホ使い方宣言

【目的】
本学では、「スマホの活用」が「主体的に学ぶ、考える生徒」の育成に大きく貢献している。しかし、一方で「スマホ依存症」や「スマホいじめ」などの問題も発生している。そこで、本学では「スマホの活用」を推進するとともに、「スマホの依存症」や「スマホいじめ」の防止を図ることを目的として、本学独自の「スマホ使い方宣言」を策定した。

【自分や周りの人の情報を守ります。】
SNSやメールなどで、自分や周りの人の情報を公開する際は、プライバシーに配慮し、適切な設定を行う。また、他人の情報を盗み出す行為は厳禁とする。

【他人を傷つけない。】
SNSやメールなどで、他人を誹謗中傷したり、脅迫したりする行為は厳禁とする。また、他人のプライバシーを侵害する行為も厳禁とする。

【様々な高度な情報を入力し、正確な判断をします。】
SNSやメールなどで、様々な高度な情報を入力する際は、正確な判断を行使し、適切な設定を行う。また、他人のプライバシーを侵害する行為も厳禁とする。

【インターネットにつながる機器にはフィルタリングを有効にしている。】
インターネットにつながる機器には、フィルタリングを有効にしている。また、他人のプライバシーを侵害する行為も厳禁とする。

熊谷市立熊谷東中学校生徒会

AI に負けない東中学校の教育を目指し ～子供たちの「生きる力」を高める学びについて考えてみましょう～

熊谷市立熊谷東中学校長 伊藤 幸男

万歩計ぐらいの大きさと50種以上の言語の通訳をする小さな翻訳機（AI）が、今、大人気だそうです。海外旅行に出かけた際、タクシーの運転手に現地語で行き先を伝えたり、買い物に行くと現地の店員さんとやり取りを行ったりする際、その機器が簡単に通訳してくれるというのです。「これがあれば、もう無理に学校で英語を勉強しなくてもいいのですね。」そんな独り合点な質問をする人もでてきました。果たしてそれは正しいのでしょうか。私は、絶対に違うと考えます。

例えば、英語を選択するスイッチを入れ、「私はバスケットボールが大好きです」と話しかけます。電子音でI love basketball. と回答が返ってきます。次に、ドイツ語にスイッチを入れ替え「私の趣味は映画を観ることです」と伝えると、Mein Hobby ist es Filme zu schauen. と発信してくれます。20年前では考えられない驚くべき凄技です。言われたことをできるだけ正確に別の言葉に置き換える「知識・技能」をほぼ正確に身につけているのです。

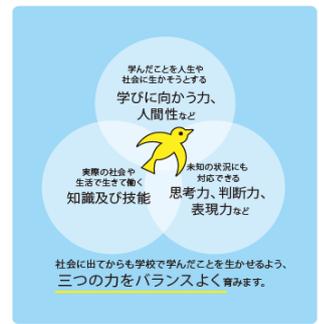
しかし、「えっ、君も？僕もだよ。」Really? Me, too. と相手が反応した時、それを受けて、何も喋ることができません。つまり、その機器は、人から言われた情報をインプットして別の言語に置き換えることは学習していますが、他者とのコミュニケーションの場なら当然想定される相手の発話内容を理解（思考、判断）して、それに基づき応答（「表現」）していく能力は身につけていないのです。しかし、人間は、（活用できているかどうかは別として、）その能力を備えています。問題は、その能力の活用の仕方なのです。もし翻訳機（AI）が「思考力、判断力、表現力」を備えることができたとしたら、その時こそ人類はAIに負けてしまったと言えるのかもしれない。

現状に目を向けてみます。数学の公式や英語の文法、歴史的な出来事等の知識は覚えたものの、その身につけた、もしくは身につけつつある知識を多角的に応用・活用していく学習の機会が十分に設定されてこなかった気がします。

この反省と、グローバル化や急速な情報化・技術革新など、社会の変化が巨大な推進力となって、子供たちがこれから生きていくために必要な資質や能力について、国は大きな見直しを行いました。これからの社会が、どんなに変化して予測困難な時代になっても、自ら課題を見付け、自ら学び、自ら考え、判断して行動し、子供たちそれぞれに思い描く幸せを実現してほしい。そんな願いから新学習指導要領は作られました。

来年度から実施されるこの指導要領では、新しい時代を生きる子供たちに必要な力を三つの柱として整理しています。（右図）「何のために学ぶのか」という学習の意義を共有しながら、授業の創意工夫や教科書等の教材の改善を引き出していけるよう、すべての教科でこの三つの柱に基づく子供たちの学びを後押しします。本年度は実施に向けた最後の移行期間にあたります。

臨時休業でなかなか授業が開始できない今年度ですが、熊谷東中学校の授業づくりに関しても、三つの柱にそった視点を持ち、全職員で取り組んでまいります。よろしくお願いいたします。



＜お知らせ＞ くまなびスクールの有効活用を！

東中学校では、木曜日と定期テスト前を中心に、くまなびスクールを行っています。部活終了後の2時間程度（7～9月は18：00～20：00）となりますが、3名の講師の先生が、わからないところを中心に熱心に教えてくれます。特に今年は、授業の進度が早くなることが予想されますので、積極的に参加してください。詳しくは学校再開後の通知をご覧ください。



熊谷東中歳時記（5月）

臨時登校から学校再開へ・・・健康・安全第一で！

5月7日からの学校再開を予定して、4月から準備を進めてきましたが、緊急事態宣言が継続されたことで、5月31日まで臨時休業が延期となってしまいました。5月はクラスを3つに分けての分散登校、そして、7・18・25日のわずか3回の登校機会ということで、まだどのクラスも和気あいあいという雰囲気ではありませんが、登校の回数を重ねるごとに、少しずつ学校・学級に慣れてきている様子が見えます。

本日配布したプリントのとおり、6月1日からの登校再開後も、まずは健康・安全第一ですので引き続き分散登校となりますが、いよいよ授業が始まります。授業の形も、

①3日に1回の登校。1時間の授業の中で、2時間程度の学習内容を学ぶ。

②登校しない2日間（3年生は半日ずつ登校）は授業で出された課題・宿題を行う。

というように大きく変わります。19日までの3週間は、学校再開の試運転の期間です。このスタイルに慣れ、学習した内容がしっかり身に付けられるよう生活していきましょう。

授業動画の配信始まる・・・テレビ局の取材を受けました。

東中では、4月23日からYouTubeによる授業動画の配信を始めました。2カ月近く授業がなく、困っている生徒がいるのではないかと、何とか授業を届けられないかという思いが先生方の中にありました。いざ始めてみると、市内の小・中学校の多くの先生方も同じ思いであったため、この取組はあつという間に「WEB版くまなびスクール」として、市内全校の取組となりました。

こうした取組がテレビ局の目に留まり、5月15日（金）に大葉先生を中心に取材を受け、19日（火）にテレビのニュース番組で放送されました。（見ましたか？）現在東中では、50本以上の動画を作成し、公開しています。くまなびにはたくさんの動画がありますので、自分が学習しやすい動画を使って、少しでも予習や復習を進めておいてください。

熊谷東中の自慢・BEST3・・・FMクマガヤ出演より

「みんなに届け！先生たちからのメッセージ」という企画で、市内の先生方が交代でラジオの生放送に参加しています。東中は20日（水）の放送となりました。その中で、まだ学校に数回しか登校していない1年生に向けて、学校の様子を知ってもらおうと考え、東中の自慢できることについて話しました。ここで改めて紹介しますので、学校が再開したらぜひ自分の目で見て、肌で感じてもらえたらと思います。

1位 熱いぞ！がっちゅう生

⇒ラグビーW杯の全校そろっての応援、ジョージア国の教育大臣・県教育長・熊谷市長来校時の熱烈的な歓迎、部活動や学校行事での団結など、いつでも「ONE TEAM」となって取り組むことができます。

2位 ベニ子とトミヨ

⇒今年で29歳となるアイドル・鯉の「ベニ子」、世界で熊谷市にしか生息しない「ムサシトミヨ」の繁殖、それを支える中庭、環境委員を中心にみんなで素晴らしい環境を整備しています。

3位 全教員ユーチューバー

⇒生徒のためにと、慣れない中で、一生懸命授業動画を作り続けました。今ではほとんどの先生がYouTubeに動画をアップロードしているユーチューバーです。東中の先生が作成した動画は、「がっちゅうチャンネル」にあります。これからも少しずつ更新していきます。

番外 世界一のホームページ

⇒昨年度年間130万件を越えるアクセスがありました。国内・世界中を見てもこれだけアクセスのある学校のHPを探すのは大変だと思います。皆さんの活動の様子も積極的に紹介していきたいです。

